

学校教育計画（令和2年度～令和5年度）

学校名	平塚江南高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	----------	------------------	---------

1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に定めるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、地域社会・国際社会に貢献する、高い志と豊かな知性・教養を備えた、未来を拓くリーダーの育成をめざし、多様な教育活動に取り組んできた。また、生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的・対話的で深い学びの過程の実現をめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組んできた。今後も引き続き、学校全体で、「理数教育推進校」として研究開発に取り組む、その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及するとともに、「学力向上進学重点校エントリー校」として学力向上進学重点校の指定に向けて取り組む。

2 学校教育目標

- 授業の質と量の確保・向上を図るとともに、教科「共創・探究」をハブ（接続拠点）に情報活用能力、問題発見・解決能力、論理的思考力を育成し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する。
- どんな困難にも果敢に挑み最後まで諦めずに難関国公立大学等、個々の第一希望の進路実現に向けて力を尽くす生徒を育てる。
- 知・徳・体のバランスの取れた教育の実践を通じて、豊かな感性を育み、世界を変えていけるような高い志を持った生徒を育てる。

3 計画策定時点での課題

- 自主性や逞しい独創性に乏しい生徒が多い。
- 授業をはじめ、すべての教育活動にクラウドサービスを活用した取組を始めたが、個人情報の取り扱い等、県のガイドラインに沿ったルール徹底が必要である。
- SNSの使い方と自転車乗車マナーについては、引き続き重点的に指導する必要がある。
- 大学入試制度等の情報収集に努め、迅速かつ適切に生徒・保護者に周知していく必要がある。
- 地域やPTA活動と生徒が連携する場が少ない。
- 校舎の老朽化対策をはじめ、生徒の学習環境の整備を一層進める必要がある。
- 生徒の学習成績や進路関係書類に係る事故防止に努める必要がある。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の質と量の確保・向上を図るとともに、教科「共創・探究」をハブ（接続拠点）に情報活用能力、問題発見・解決能力、論理的思考力を育成し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する。 ○ 知・徳・体のバランスの取れた教育の実践を通じて、豊かな感性を育み、世界を変えていけるような高い志を持った生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科において論理的思考・科学的視点を引き出す質の高い授業を展開する。 ○ 授業をはじめ、すべての教育活動にクラウドサービスを活用した取組を推進するとともに学習に係るICT環境を整備する。 ○ 学校行事の精選と充実を図る。
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会の一員としての規範意識や公共心を持ち、自覚ある行動がとれる生徒を育てる。 ○ 健やかな身体といのちを尊重する自己理解と他者理解ができる生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科指導、特別活動、すべての教育活動を通じた道徳教育の充実を図る。 ○ 生徒一人ひとりの特性の把握ときめ細やかな支援体制を構築する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ どんな困難にも果敢に挑み最後まで諦めずに難関国公立大学等、個々の第一希望の進路実現に向けて力を尽くす生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個々の生徒の学習成績や模擬試験のデータの分析による個別指導に有効な進学指導用資料を作成する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティースクール（学校運営協議会）の充実を図る。 ○ 防災教育、防災体制を強化する。 ○ SSHの取組に係る連携を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善、キャリア教育、防災の3部会の活性化を図る。 ○ 地域と連携した防災体制を構築する。 ○ 地域の企業・研究機関・大学・医療機関・他校種との連携を推進する。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・安心な教育環境を整備する。 ○ 事故・不祥事の防止に努め信頼される学校づくりに邁進する。 ○ 教員のワークライフバランスを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校施設・設備の整備及び管を徹底する。 ○ 学習成績や進路関係書類に係る事故防止に努める ○ 長期休業期間中の学校閉庁日を5日設定する。